

佐賀で育む、三つの「生きる力」

福岡や長崎、熊本など近隣県からも好アクセスの佐賀県では、県内の豊富な産業や観光施設、文化遺産を掛け合わせ、「生きる力」を育む「教育旅行」を提案している。中学校、高等学校の生徒が社会に出てからも学校で学んだことを生かせるよう、①学びに向かう力・人間性の知識および技能②思考力・判断力・表現力の三つを「生きる力」と定義し、これらをバランスよく育むプログラムと、事前事後学習教材を豊富に用意。ここでは、「歴史学習」「環境学習」「民泊体験」の分野における同県の魅力的なコンテンツを紹介する。

歴史学習 技・人・志に学ぶ、時代切り開く力

江戸時代末期から明治、その類まれなる技術力、業の構成資産の一つ三浦屋敷の歴史を学ぶ。佐賀県は日本の近しい多くの偉人、その習い、その歴史、その文化に学ぶ。佐賀県は日本の近しい多くの偉人、その習い、その歴史、その文化に学ぶ。佐賀県は日本の近しい多くの偉人、その習い、その歴史、その文化に学ぶ。

佐賀県立佐賀城本丸 歴史館(佐賀市) 幕末・明治維新の時代を生きた人々の志を学ぶ。佐賀県立佐賀城本丸歴史館(佐賀市) 幕末・明治維新の時代を生きた人々の志を学ぶ。佐賀県立佐賀城本丸歴史館(佐賀市) 幕末・明治維新の時代を生きた人々の志を学ぶ。

アイヌ文化と出会う場所

アイヌ文化を学び、多様性を考える。高校生の探究を育む教育旅行はウポポイ

開館時間：9:00～17:00 ※時季により変更あり
閉館日：月曜日(祝日または休日の場合は翌日以降の平日) ※特別な開館日・休館日あり
入場料：高校生600円、大人1,200円 ※税込(20名以上の団体割引あり)

お問い合わせ：公益財団法人アイヌ民族文化財団(ウポポイ内) 059-0902 北海道白老町若草町2丁目3番2号 TEL: 0144-82-3914

ウポポイ 検索 <https://ainu-upopoi.jp/>

ウポポイ 4月から「より深い探究」提供

「ウポポイ大学」や学校会員制度を開始。アイヌ文化財団(札幌市中央区、常任理事)が運営する民族共生教育機関「ウポポイ」は、約10年の敷地に国立アイヌ民族博物館や体験交流ホール、体験学習館、工房、かきまきなどの施設を整備している。2026年7月の開業以降、教育旅行の受け入れに積極的に取り組んでいる同施設では、国立アイヌ民族博物館の一般来場者向け連続講座「ウポポイ大学」と、学校・教育機関向け「ウポポイキャンパスメンバーズ」を今年4月に開始する。アイヌ文化をより深く探究できる教育施設として、来訪者を呼び掛けている。

ウポポイ大学 展示よりさらに奥深い世界へ 歴史など体系的に学べる14講座。ウポポイ大学 展示よりさらに奥深い世界へ 歴史など体系的に学べる14講座。ウポポイ大学 展示よりさらに奥深い世界へ 歴史など体系的に学べる14講座。

「ウポポイキャンパスメンバーズ」の会費

校種	大学 短期大学 専修学校 (専門課程)	高等専門学校 高等学校 中等教育学校 特別支援学校
学生数		
1,500人未満	103,000円	51,500円
1,500人以上3,000人未満	206,000円	103,000円
3,000人以上5,000人未満	309,000円	154,500円
5,000人以上	514,000円	257,000円

体験交流の価値向上 ネットワーク 民泊戸数の拡大へ。約3年に及んだコロナ禍の影響で減少している民泊戸数を拡大し、地域活性化を図る。ウポポイが中心となり、民泊の魅力を高め、地域活性化を図る。

群馬県・新島学園高校 SDGsの取り組み学ぶ

大阪エクスセルホテル東急で

企業訪問の様子

研修旅行で大阪を訪れた新島学園高等学校(群馬県中田市)の1年生が10日、大阪エクスセルホテル東急(大阪市)で、SDGsの取り組みについて学ぶ。企業訪問の様子。